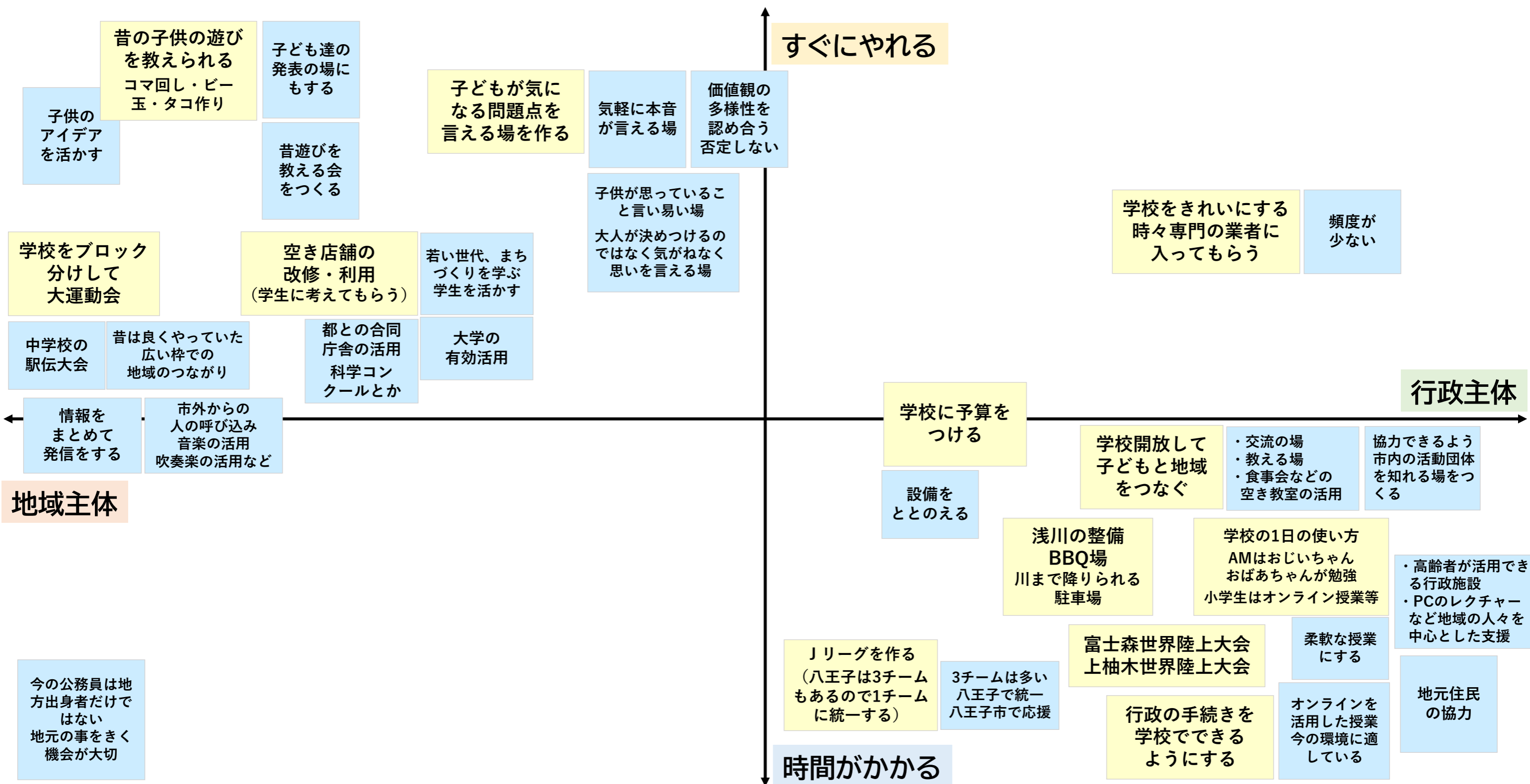


ありたい姿

多世代の声が聞けて、それぞれが繋がり、笑顔あふれる地域！！

想い

地域に暮らす住民同士のつながり、異なる世代の住民がみんなで取り組むこと・交流が減っている。
住民にとって身近な学校などを活用し、地区のことをよくわかっている住民自身が窓口となりながら、暮らしに身近なサポート、地域の多世代をつなぐ活動を展開していきたい。



■第一中学校区 A-2 【地域のありたい姿と必要なこと】

第2回 八王子市のみんなの未来を考えるワークショップ

学校をもっと身近に

学校を中心
に整備
交流の場に

学校の先生が
地域に発信
できる
余力・余裕

学校を明るく
居心地の良い
場所にする

昔は学校で
映画が見れた
(夏休み)

高齢者・障が
い者のために
学校内or学校
単位で市の出
張所があると
良い

学校の開放！
防災用にも
地域がつなが
る場所

地域開放

多世代交流

親子で楽しん
で関われる
地域活動

異文化交流の場
(外国人の方々と
の気軽な交流)

みんなが安心
して集まれる
場所
(公園・学校)

人の集まる
場が必要

子供食堂は
交流の場にも
なっている

もっと交流
の場にして
いきたい

近所同士のつながりを大切に

町会・自治会
の為に市が補
助金をもっと

町会・自治会に
入る人が少なく
なっている
必要性の
アピールが
足りない

どんな人たちが
住んでいるか
知らない

回覧板だけで
なくネットの
活用
若者の加入率
UP

近所の人との
あいさつ

入居の時に市で
案内して欲しい

色々な人と
つながることで
様々な経験が
できる

回覧板のあり方
頻度や
要・不要の
選択など

魅力ある八王子にする

八王子全体で
イベント等
を行う(日程を調
整してかぶら
ないよう等)

他市から人を
呼べるように

駅前なので立地
や余っている
土地を活かす

高齢者が
買物に行って
休む場所がない

イオンモール
みたいな
大型デパート

皆、立川に
行ってしまふ

2~3時間でも
気軽に休める
場所が必要

子どもに対する接し方

子供の自由
が少ない

子供に色々な
経験をさせて
あげたい

前向きな発想

子どもを
信じる

行政の整備

市民センター
の活用(現状
特に体育館は
予約が取りづ
らい)

自治会・町会
のためにもっ
と市が補助金
を出していく

行政の古い
対策の改善

税金を
有効活用

学校単位で
コミュニティ
手続きをする

スポーツの活性化

プロリーグを
さらに作る

プロスポーツが
行える施設が
少ない

伝統をいかす

伝統を
活かしつつ
新しいことも

世代をこえて持つて
いるものを共有していく
(伝統、地域、技能
昔⇄今)

自然を大切に

浅川を遊べる
環境にする

自然とふれ合
うきっかけが
大切

山が多い
子供の遊び場
にできる

治安を良くする

昔に比べて外
で活発に遊べ
ない(人目を
気にする)

色々な人がい
る分、少し
怖さもある

自由と安全の
バランスが
大切